之合ニ付御申渡し

一 三味線之儀ニ付御触之趣承知仕候ニ付
　　御届申上候事

一 御用ニ付支配江被仰渡候趣承知仕候ニ付
　　入念可申渡候事

一 猶隣右手組惣代又伊ニ呼出申付候義ニ付
　　御届申上候事

右之通申渡候ニ付小芝居之儀ハ
当二十四日より来ル廿五日迄
之内ニ相勤候様ニ仕度旨
願出候ニ付御聞届ケ
相成候ニ付此段
御届申上候以上

一三三 未二月十二日 ㋕十七日 延享二年ノ例

法花八講 十七日精進

一三四 午九月朔日 ㋕二日

加賀山隼人殿川元加賀町下屋敷ニ而
し内切腹仰付ラル 介錯
一三五 浅野内匠頭殿田村右京太夫
一三六 午九月十九日 新町ニ而
同日池上 〃

御廻り二百廻り御勤ニ而
右不用ニ付来ル御
届ニ及ハス候事